

新 風

公正で透明な会計

三瀬 英信

会員の親睦と絆を強め
会の活性化にお力添えを!!!

副会長に就任して 平田 範光

里山グループの平田です。
日ごろは里山林の整備を中心に活動していますが、このたび副会長の大役を仰せつかりました。カシナガ被害も終焉を迎えて、これからは再生を目指した里山林作りに力を注ぐつもりだったので、両立するのは難しいかと思いましたが、里山Gから出てほしいとのことでお受けしました。
副会長をお受けすることは、身の引き締まる思いでございます。
知らないことばかりですが、これからは副会長の職務を実行していきたいと思えます。
日頃の私は人前で話をするのが苦手ですが、皆さまの意見・要望などを聞くのは苦になりません。職務を実行するにあたり、会員皆さま方のご指導・ご協力をお願いして、就任の挨拶とさせていただきます。



頑張ります 中川 徹

入会して5年になります。好きな時に、自分のペースで楽しく活動してきました。自然が好きで動物が好きで常に動いていました。時間がある限り毎日でもニホンミツバチを見るために、彩りの森と実りの森に通っています。シカに、巣箱に止まるハヤブサに出会い、力をもらっています。
いつかは幹事をやらなければならないとは思っていましたが、もう少し元気になってからと考えていました。しかし、今回、会長の強い推薦で幹事を引き受けました。持続する体力はまだまだ足りませんが、少しでも会の発展に貢献できるよう頑張ってみます。



この度、会計を仰せつかりました三瀬英信でございます。何故こうなったのか?と思ひ起こしてみますに、正に人と人との絆で「神の見えざる手」のなせるところとしか思い当たりません。2015年10月に入会して以来、「ならやま恋しや」と「ならやま依存症」にかかっていたのですが、このところ少々様子が変わり、エクセルと格闘する日々で、「カイケイ魔女」に悩まされています。

人生100年時代の文言を目にする昨今、「ライフシフト(人生100年時代の戦略)」(リンダ・グラットン著)が話題となっています。これにあやかたわけではないでしょうが、政府も「人生100年時代構想会議」を立ち上げています。

ならやまでも、80を過ぎてもお手製の背負子を友に山に入る先輩を見るにつけ、そのご活躍に敬意を表しつつ、私もいつまでも元気に「ならやまとは生きがいとみつけたり」と、活動を続けたいと思う今日この頃です。微力ですが、先輩諸氏のご指導を得ながら、公正で透明な会計処理に努める所存ですので、皆さまのご支援をよろしく願ひいたします。



ならやまの風 戸田 博子

1年程前見学に訪れて、即日入会して楽しませてもらっていました。無計画、感覚主義の私にとり幹事は不向きなのではと思っていましたが? いろいろな活動がある会で、私のような人間でも何らかの力になれるならと、迷いながら役を引き受けました。
よろしく願ひします。

